

◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年 7月19日、20日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略
—第1弾—
基調講演「'90年代教育戦略」
- 第2回 1990年10月24日、25日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略
—第2弾—
基調講演「教育戦略をこう変える」
- 第3回 1991年 2月19日、20日
地球環境、社会貢献、経済変動、市場変動を見ずえた事業戦略の構築
基調講演「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年 7月15日
O.C.M.(Organization Crisis Management)
—新教育が会社を変える—
基調講演「オーガニゼーション・クライシス・マネジメントとは何か」
- 第5回 1991年11月15日
経済環境の転換に即した
—強力組織の形成—
基調講演「事業環境の転換にどう対応するか」
- 第6回 1992年2月27日
'92年度環境の変化に即した
—新戦略の発動計画—

▼従来参加企業（順不同）

安田火災海上保険、秩父セメント、藤倉電線、興亜石油、小田急不動産、日東化学工業、日本建機、ダイナボット、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛鳥建設、リオン、ゼクセル、デュボン、雪印乳業、プラネット物流、菱江化学、ニチレイ、帝人、太平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シャッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、日本経営協会、ロッキンガム、電算管理サービス、オルガノ、能美防災、オムロン、ダイエーファイナンス、中村精巧印刷、アルプス電気ほか。

[現研活動5つの柱]

1. 長期、短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 事業成果を左右する諸問題の解決、ならびに組織の活性化
3. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
4. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
5. 新事業開発の企画と実施の指導

パワーアップ研究セミナーの趣旨

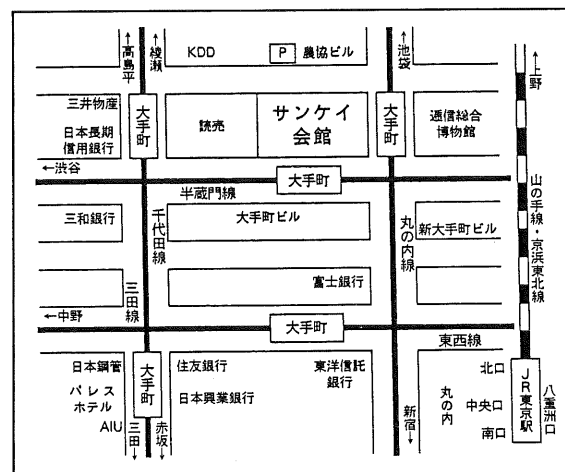
当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第6回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

<セミナー会場案内図>

サンケイ会館

東京都千代田区大手町1-7-2 ☎ 3231-7171



J R : 東京駅丸の内北口より 5分

地下鉄 : 丸の内線大手町サンケイ前下車

東西線大手町下車 A4 出口

千代田線大手町下車 A4 出口

半蔵門線大手町下車 A4 出口

都営三田線大手町下車 A4 出口

現研 株式会社現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル

☎ 03 (3813) 7338 (代) 〒 113

現研

'92年度環境の変化に即した —新戦略の発動計画—

第6回 パワーアップ研究セミナー

92年度は企業順位逆転のための戦略年。

「突然現象が企業を襲う」

組織の集中対応を可能にするカギは。動揺しない戦略の本質は。

「制度・システム疲労は進行する」

手直し手直しではくい止められない。効率低下をどうするか。

「ビジネス・チャンスが形を変える」

リーダーの判断ミスは致命的である。新しい発想・着想の推進の担い手が要る。

新戦略をどう立ち上げるか。

従来戦略をどうたて直すか。

当パワーアップ研究セミナーでは、参加者の問題にお答えします。

日時 : 1992年2月27日 (木)

[セッションⅠ] 11:00~12:30

[セッションⅡ] 13:30~16:30

* セッションⅠのみ、セッションⅡのみの出席も可。

場所 : サンケイ会館 (大手町)

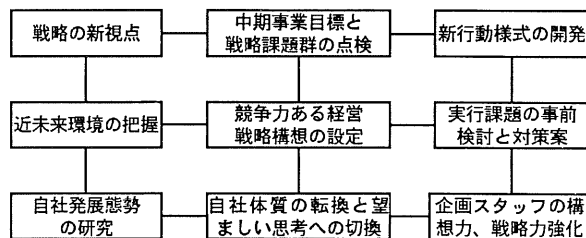
6F 604号室

* 裏面会場地図をご参照下さい。

現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ： 新年度の開始に当たって、将来の起き得る変化を見据えて、成果の上がる戦略推進を可能にする方法の研究

《組織行動力強化の条件》



セッション I

11:00~12:30

基調講演： 現研所長 鈴木 成裕

戦略環境の転換にどう対応するか

1. ゆがんだ景気循環となる
 - ◇市場に「乱」が起きる
 - ◇本年の初期状況に引きずられるな
 - ◇企業は政治の失敗に備えよ
 2. 技術革新が正面に出る
 - ◇自社全製品の全面革新を急げ
 - ◇ネットワークング集団の設定
 - ◇営業部隊の技術センスを作る
 3. 業務環境は転換する
 - ◇情報通信・物流革新の高速化への対応の原点
 - ◇労働—業務価値の見直し手順
 - ◇国際化の現実の波
 4. 消費者の新生活方法の訴求は激しくなる
 - ◇ハッピー・ベター・ライフの追求の意味は
 - ◇セーフティ・ライフの実現のサポートは
 5. 戦略と現場行動の一体化をどうする
 - ◇戦略明確化の手順
 - ◇現場の意識刷新の方法
 - ◇出現課題との取り組みの手順
 6. 「すばらしい会社」の条件をつくる
 - ◇真の社会貢献・活性ある組織・新企業競争力形成への道
- * セッション I が終了後、昼食を用意しております。



セッション II

13:30~16:30

実践指導： 現研所長 鈴木 成裕
現研上級主任研究員 大島 和義

戦略展開の検討

1. 展開時の戦略の弾性の確保
 - ◇サブ目標をどう明確化するか
 - ◇コンセプト化の技術を使う
 - ◇ポリシー・アナリシスの方法
 - ◇担当者の分担設計
2. 数値目標達成の影響因子の探索
 - ◇見直しのための新しい角度
 - ◇業務環境の洗い出し方
 - ◇新因子の発見と評価の誤り
 - ◇新計画と従来行動の整理
3. 業務機能の徹底的研究
 - ◇新計画における業務の位置
 - ◇サブ業務の編成（FOR アナリシスの基礎）
 - ◇情報チャネルの再編成
4. '92年度初期戦略の注意点
 - ◇資源再配分計画と組織総力の集中
 - ◇新情報源管理推進時の問題
 - ◇ダイナミック・コストिंगの勘所
 - ◇市場・顧客・国際変動への見方
 - ◇新人材づくりの開始を急ぐ



討議 組織の意見をどう統一するか

コーディネーター
現研主任研究員 萩野 齊之



セッション II についてはできるだけ質疑と討議の時間を確保しながら進めます。終了後、出席者のご紹介を致します。

■ご出席者の方で特別に討議事項等のご要望がありましたら、事前にご連絡下さい。

ご案内

1泊2日の企業内指導については、同封の計画書を御覧下さい。

< 講師紹介 >

鈴木 成裕 すずき せいゆう 経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超える思考」、「戦略教育」ほか、多数。

大島 和義 おおしま かずよし 事業開発、組織・人事政策、国際化問題を中心に、経営コンサルティングを推進。現研調査部長として、海外経営事情等、各種研究調査を実施。

萩野 齊之 はぎの なりゆき 経営計画、情報システム、技術教育、生産問題を中心に、経営コンサルティングを推進。

▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願いいたします。

* セッション I のみ、セッション II のみのご出席も可能です。また、セッション I、II を通してご出席の場合、ご出席者が交代することも可能です。

* ご予定の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

▼参加費用

セッション I のみの場合：10,000円（資料代、昼食代を含む）
セッション II のみの場合：20,000円（資料代、会食代を含む）
セッション I、II を通してご出席の場合：28,000円（資料代、昼食・会食代を含む）

* 消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させていただきます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

協和埼玉銀行本郷支店 普通預金口座：453-219617
株式会社現代経営技術研究所

< お問い合わせ > 現研 セミナー事務局

(坂川 立川) ☎ 03-3813-7338(代)